



平成26年度

エコドライブ活動コンクール



★ 優秀取組事例集



「環境にやさしい取組みをしている運輸事業者」を
認証する制度が、グリーン経営認証です。
国土交通省及び各事業団体の協力を得て、エコモ
財団が推進しています。



公益財団法人
交通エコロジー・モビリティ財団

〒102-0076 東京都千代田区五番町10番地 五番町KUビル3階
交通環境対策部 TEL:03-3221-7636 FAX:03-3221-6674



公益財団法人
交通エコロジー・モビリティ財団



目次

- エコドライブ活動コンクールとは 2
- コンクール概要 3
- 募集結果 4
- 表彰式 5
- 受賞者一覧(大臣賞～優良賞) 6
- エコドライブ優良活動認定事業者一覧 7
- 二次審査応募事業者一覧 8
- エコドライブ活動の効果 9
- 審査結果分析 10
- 上位受賞事業者の取組事例紹介
- 国土交通大臣賞(事業部門)
- TB物流サービス株式会社 いなべ営業所 11
- 環境大臣賞(一般部門)
- キャノンマーケティングジャパン株式会社 13
- 優秀賞(事業部門)
- 花王ロジスティクス株式会社 八王子営業所 15
- アトラスカーゴサービス株式会社 小牧営業所 16
- 株式会社中田商事 17
- 南海バス株式会社 井高野営業所 18
- 優秀賞(一般部門)
- 株式会社佐藤商店 19
- 株式会社デンソー 額田テストセンター 20
- 審査委員長特別賞
- 特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター 21
- ファインモータースクール 21
- 上位受賞事業者以外の取組事例紹介 22

エコドライブ活動コンクールとは

◎全国的なエコドライブ活動のコンクールを開催！

公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団は、平成9年に設立された「エコドライブ普及推進協議会」(運輸関係等16団体で構成)の事務局を務めるとともに、独自に様々なエコドライブを普及推進するための活動をしています。

この活動の一環として、平成23年度から「エコドライブ活動コンクール」を開催して優れた取組みを行っている事業者を表彰し、その取組み内容を紹介することで更なる普及を図っています。



◎エコドライブ活動コンクールは燃費を競い合うもの？

違います!!

本コンクールは、燃費の改善状況だけを審査するものではなく、事業者のエコドライブ活動取組み内容を幅広い観点から審査するコンクールです。

優れたエコドライブ活動の事例を集めて紹介していますので、さらなるエコドライブ活動の推進に役立ててください。

参加のメリットは？

● 社内のモチベーションアップ・活性化につながります

コンクールへの参加という具体的な共通目標を設定し、組織で取り組むことが社員の意識向上につながります。

● エコドライブ推進の支援ツールが手に入ります

コンクールに参加することでエコドライブポスターやチラシ、参加登録証明書や優秀取組事例集など、活動を盛り上げるための様々なツールが手に入ります。

● 自社の活動レベルを客観的に評価できます

多くの事業者の中でどのレベルに位置しているのか客観的な評価を受けることができ、活動の更なるレベルアップにつながります。



審査項目	審査結果		
	評価	優	優
(1) 取組体制の整備		★	
(2) 取組の開始		★	
(3) 取組の継続	★		
(4) 活動成果の評価		★	
(5) 取組の向上対策		★	
総合			★

コンクール概要

- 主催：公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団
- 後援：「エコドライブ普及連絡会」(警察庁、経済産業省、国土交通省、環境省)

「エコドライブ普及推進協議会」

(公社)日本バス協会、(一社)日本自動車連盟、(公社)全日本トラック協会、(一社)全国自家用自動車協会、(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国ハイヤー・タクシー連合会、(一社)日本自動車工業会、(一社)日本自動車整備振興会連合会、(一社)日本中古自動車販売協会連合会、(一社)全国個人タクシー協会、(一社)日本自動車運行管理協会、(一社)全国レンタカー協会、(一社)日本損害保険協会、(一財)環境優良車普及機構、(一社)日本自動車リース協会連合会、(公財)交通エコロジー・モビリティ財団

● 募集対象

事業部門(緑ナンバー)	自社の車両を保有(リースを含む)するトラック、バス、タクシーなどの運輸事業者。
一般部門(白ナンバー)	移動などの業務上で車両を使用している事業者。自社の製品等を運搬している場合も含む。
フリー部門	事業部門、一般部門以外の団体やグループなどで、エコドライブ(通勤時を含む)の普及活動に取り組んでいる場合。

- スケジュール：応募期間 平成26年5月19日(月)～7月18日(金)
表彰式 平成26年11月19日(水)開催の「エコドライブシンポジウム」の会場で表彰。

- 審査：審査は審査委員会(審査委員長：大聖 泰弘 早稲田大学教授)にて実施

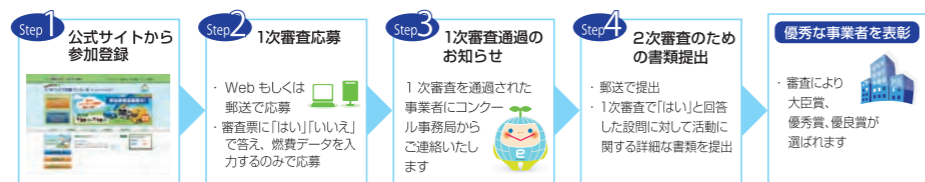
1. 取組体制の整備	どのような社内体制(方針、目標、管理体制など)で活動を行っているか。
2. 教育の実施	従業員にどのようなエコドライブの教育・指導を行っているか。
3. 燃費管理	どのような仕組みで燃費データを収集・管理しているか。
4. 活動成果と評価	どの程度の燃費向上を達成しているか。 燃費以外の効果とエコドライブ活動に対する評価をどのように行っているか。
5. 継続実績と方策	エコドライブ活動を継続するため、どのような取組みを実践しているか。

※ただし、フリー部門は上記審査基準によらない。

- 表彰：国土交通大臣賞(事業部門) 1件
環境大臣賞(一般部門) 1件
優秀賞 6件
優良賞 38件
審査委員長特別賞 2件

- 応募費用：無料

- コンクールの流れ



募集結果

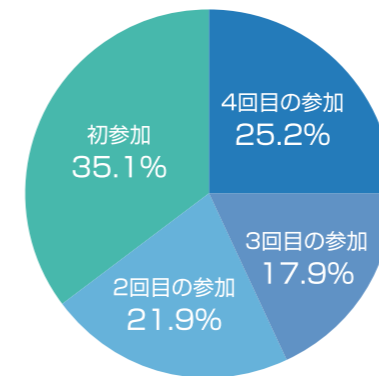
● 参加数

全体				
	応募件数	事業所数	従業員数	車両台数
一次審査	495	1,106	53,868	27,262
二次審査	238	640	29,364	14,871

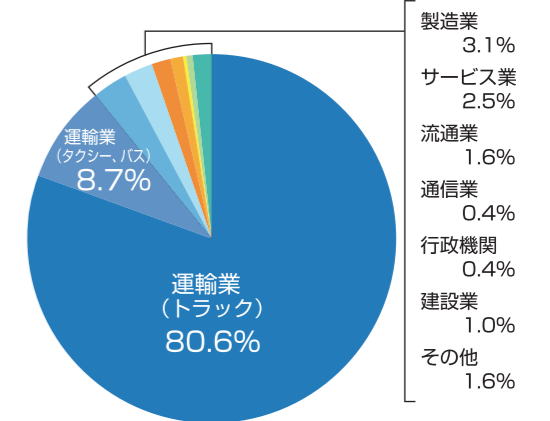
● 部門別

	応募件数	事業所数	従業員数	車両台数
事業部門	433	714	29,748	20,087
一般部門	52	376	22,707	5,794
フリー部門	10	16	1,413	1,381

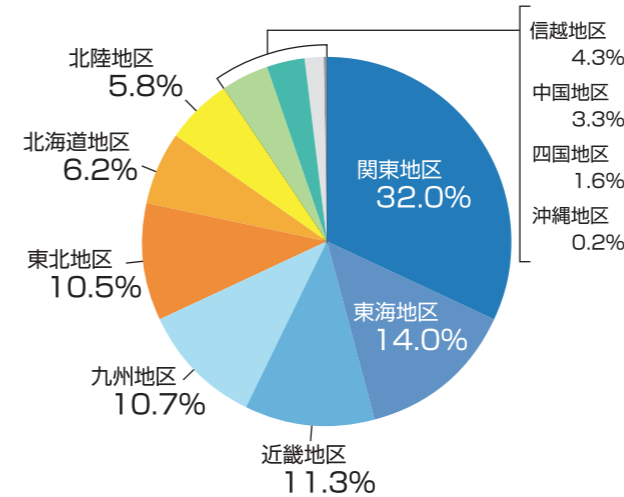
● 新規・継続応募件数割合 (フリー部門を除く)



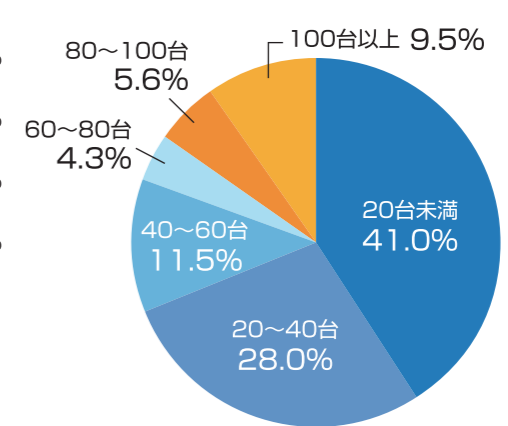
● 業種別応募件数割合 (フリー部門を除く)



● 地域別応募件数割合 (フリー部門を除く)



● 車両台数別応募件数割合 (フリー部門を除く)



表彰式

「平成26年度エコドライブシンポジウム」にて、表彰式を行いました。

日 時：平成26年11月19日(水)13:30～16:20
場 所：内幸町ホール(東京都千代田区)



前列左より(敬称略)
環境省 小野課長、キャノンマーケティングジャパン(株) 鈴木執行役員本部長、早稲田大学 大聖教授、エコモ財団 岩村会長、TB物流サービス(株) 豊島社長、国土交通省 奈良平次長
後列左より
ファインモーターズスクール 須澤部長、NPO法人山形県自動車公益センター 菅原専務理事、デンソー(株) 額田テストセンター 山本係長、(株)佐藤商店 榊澤専務、南海バス(株) 井高野営業所 向井執行役支配人、(株)中田商事 中田社長、アトラスカーゴサービス(株) 小牧営業所 岡島取締役部長、花王ロジスティクス(株) 江原安全推進室室長



会場



講評



表彰



TB物流サービス(株)取組紹介



キャノンマーケティングジャパン(株)取組紹介



記念トロフィー

受賞者一覧

グリーン経営認証取得事業所

国土交通大臣賞

TB物流サービス株式会社 いなべ営業所 (三重県)

環境大臣賞

キャノンマーケティングジャパン株式会社 (東京都)

優秀賞 (都道府県順)

事業部門

花王ロジスティクス株式会社 八王子営業所 (東京都)

アトラスカーゴサービス株式会社 小牧営業所 (愛知県)

株式会社中田商事 (三重県)

南海バス株式会社 井高野営業所 (大阪府)

一般部門

株式会社佐藤商店 (群馬県)

株式会社デンソー 額田テストセンター (愛知県)

審査委員長特別賞 (都道府県順)

特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター (山形県)

ファインモーターズスクール (埼玉県)

優良賞 (都道府県順)

事業部門

三愛ロジスティクス株式会社 北海道販売物流部 輸配送課 (北海道)

三愛ロジスティクス株式会社 岩手営業所 (岩手県)

カメイ物流サービス株式会社 多賀城営業所 (宮城県)

株式会社ロジパルエクスプレス 仙台営業所 (宮城県)

三愛ロジスティクス株式会社 宮城営業所 (宮城県)

三愛ロジスティクス株式会社 山形営業所 (山形県)

磐城通運株式会社 植田支店 (福島県)

飛鳥交通株式会社 川口営業所 (埼玉県)

飛鳥交通株式会社 上尾営業所 (埼玉県)

飛鳥交通株式会社 本社営業所 (埼玉県)

飛鳥交通株式会社 浦和営業所 (埼玉県)

佐川急便株式会社 茂原営業所 (千葉県)

株式会社入船物流システム (千葉県)

中央エース物流株式会社 関宿低温営業所 (千葉県)

リコーロジスティクス株式会社 運送統括事業部 (東京都)

東京三栄運送株式会社 (東京都)

株式会社ロジパルエクスプレス 本社営業所 (東京都)

一般部門

習和産業株式会社 (千葉県)

株式会社エスアールエル (東京都)

富士ビデオ株式会社 (東京都)

南信州広域タクシー有限会社 (長野県)

濃飛倉庫運輸株式会社 岐阜輸送センター営業所 (岐阜県)

株式会社トランスポートオオスギ (静岡県)

株式会社ダイコー商運 (静岡県)

株式会社ロジパルエクスプレス 一宮営業所 (愛知県)

桜運輸株式会社 (愛知県)

豊中運輸株式会社 (愛知県)

TB物流サービス株式会社 生産物流部 (愛知県)

摂津運輸株式会社 (大阪府)

ニシク株式会社 (大阪府)

都宝産業株式会社 (兵庫県)

株式会社中央運輸 (岡山県)

株式会社ロジパルエクスプレス 岡山営業所 (岡山県)

菱化ロジック株式会社 九州支店 輸送1グループ 城山物流センター (福岡県)

大和倉庫運輸株式会社 (福岡県)

株式会社中津急行 (大分県)

中央自動車工業株式会社 (大阪府)

愛媛トヨタ自動車株式会社 (愛媛県)

エコドライブ優良活動認定事業者一覧

(都道府県順)

昨年度のエコドライブ活動コンクールにて優良賞以上を受賞し、今年度も同水準の活動を継続している事業所等を認定するものです。



事業部門	
株式会社エンドレス・テック (北海道)	中央エース物流株式会社 大黒低温営業所 (神奈川県)
空知中央バス株式会社 深川営業所 (北海道)	中央エース物流株式会社 東扇島第一低温営業所 (神奈川県)
北海道中央バス株式会社 色内営業所 (北海道)	大光陸運株式会社 川崎営業所 (神奈川県)
北海道中央バス株式会社 真栄営業所 (北海道)	関東エース物流株式会社 鶴見営業所 (神奈川県)
北海道中央バス株式会社 余市営業所 (北海道)	リコーロジスティクス株式会社 物流センター厚木 (神奈川県)
北海道中央バス株式会社 滝川営業所 (北海道)	リコーロジスティクス株式会社 神奈川営業所 西神奈川 (神奈川県)
株式会社丸運トランスポート札幌 (北海道)	リコーロジスティクス株式会社 神奈川営業所 (神奈川県)
丸大トラック株式会社 (北海道)	ロジライ関東株式会社 相模原事業所 (神奈川県)
株式会社ロジバルエクスプレス 札幌営業所 (北海道)	株式会社ロジバルエクスプレス 川崎営業所 (神奈川県)
三菱ロジスティクス株式会社 東北物流課 (宮城県)	上越運送株式会社 (新潟県)
三菱ロジスティクス株式会社 追分営業所 (宮城県)	星崎運輸株式会社 富山営業所 (富山県)
三菱ロジスティクス株式会社 経営企画部 (宮城県)	花王ロジスティクス株式会社 金沢営業所 (石川県)
磐城通運株式会社 平支店 (福島県)	星崎運輸株式会社 金沢支店 (石川県)
磐城通運株式会社 小名浜支店 (福島県)	北陸牛乳運送株式会社 (福井県)
磐城通運株式会社 植田支店 火力営業所 (福島県)	リコーロジスティクス株式会社 物流センター御殿場 (静岡県)
磐城通運株式会社 湯本支店 (福島県)	株式会社ロジバルエクスプレス 静岡営業所 (静岡県)
三菱ロジスティクス株式会社 福島営業所 (福島県)	株式会社アイティー物流 (愛知県)
若林運送株式会社 小名浜営業所 (福島県)	有限会社クリヤー梱包 (愛知県)
茨城流通サービス株式会社 (茨城県)	平野商運株式会社 (愛知県)
株式会社エスティーシステム 水戸営業所 (茨城県)	星崎運輸株式会社 本社営業所 (愛知県)
三菱ロジスティクス株式会社 茨城営業所 (茨城県)	小西運送株式会社 (三重県)
株式会社丸運トランスポート東日本 鹿島支店 鹿島営業所 (茨城県)	河崎運送株式会社 本社営業所 (京都府)
株式会社高田運送 (栃木県)	京信ビジネスサービス株式会社 (京都府)
日本トラック株式会社 栃木営業所 (栃木県)	キューソーティス株式会社 枚方営業所 (大阪府)
株式会社エスティーシステム 草加営業所 (埼玉県)	千里山バス株式会社 (大阪府)
株式会社東配 (埼玉県)	株式会社ロジバルエクスプレス 茨木営業所 (大阪府)
株式会社明和油送 埼玉営業所 (埼玉県)	和光運輸株式会社 (大阪府)
株式会社ロジバルエクスプレス 船橋営業所 (千葉県)	菱華運輸株式会社 (兵庫県)
株式会社大津運送 (東京都)	株式会社ロジバルエクスプレス 神戸営業所 (兵庫県)
三和清運株式会社 本社営業所 (東京都)	株式会社ロジバルエクスプレス 福岡営業所 (福岡県)
株式会社ジェイアール東日本物流 (東京都)	ダイワ運輸株式会社 鳥栖営業所 (佐賀県)
株式会社ロジバルエクスプレス お台場営業所 (東京都)	株式会社ユタカ産業 (鹿児島県)
日本トラック株式会社 藤沢営業所 (神奈川県)	内外運輸株式会社 西原営業所 (沖縄県)

一般部門	
東京計装株式会社 (東京都)	川越市役所 (埼玉県)
青森トヨタ自動車株式会社 (青森県)	大和ハウス工業株式会社 南多摩支店 (東京都)
株式会社クラレ 鹿島事業所 (茨城県)	三栄商事株式会社 (愛知県)
オリジン電気株式会社 間々田工場 (栃木県)	トヨタ部品京都共販株式会社 (京都府)

二次審査応募事業者一覧

(都道府県順)

事業部門	
空知中央バス株式会社 岩見沢営業所 (北海道)	東西運輸株式会社 東港営業所 (新潟県)
花王ロジスティクス株式会社 石狩営業所 (北海道)	第三貨物自動車株式会社 (新潟県)
東和運輸株式会社 本社営業所 (北海道)	花王ロジスティクス株式会社 新潟営業所 (新潟県)
北海道中央バス株式会社 江別営業所 (北海道)	山王運送株式会社 (新潟県)
北海道中央バス株式会社 大曲営業所 (北海道)	大和物流株式会社 金沢営業所 (石川県)
北海道中央バス株式会社 千歳営業所 (北海道)	佐川急便株式会社 柳田営業所 (石川県)
北海道中央バス株式会社 西岡営業所 (北海道)	佐川急便株式会社 能登営業所 (石川県)
北海道中央バス株式会社 札幌北営業所 (北海道)	リコーロジスティクス株式会社 サプライ事業部・福井物流部 (福井県)
北海道中央バス株式会社 平岡営業所 (北海道)	三菱運送株式会社 (山梨県)
株式会社ワールドサプライ 札幌営業所 (北海道)	長野石油輸送株式会社 (長野県)
北海道中央バス株式会社 札幌東営業所 (北海道)	富島運輸株式会社 沼津物流センター (静岡県)
佐川急便株式会社 青森営業所 (青森県)	リコーロジスティクス株式会社 サプライ事業部 (静岡県)
第一貨物株式会社 塩釜支店 (宮城県)	大五運送株式会社 (静岡県)
大郷運輸株式会社 (宮城県)	株式会社トランスポートセイブ (静岡県)
株式会社ワールドサプライ 仙台営業所 (宮城県)	花王ロジスティクス株式会社 日進営業所 (愛知県)
株式会社大地物流 (山形県)	東洋メビウス株式会社 豊橋支店 (愛知県)
株式会社北福島タクシー (福島県)	株式会社久津運送店 (愛知県)
日本液体運輸株式会社 鹿島支店 (茨城県)	花王ロジスティクス株式会社 稲沢営業所 (愛知県)
株式会社中山運輸 守谷営業所 (茨城県)	株式会社伊藤運送 (愛知県)
株式会社ヤマガタ 鹿島営業所 (茨城県)	エムケー物流株式会社 藤岡配送センター (愛知県)
株式会社丸運トランスポート東日本 鹿島支店 栃木営業所 (栃木県)	三洋輸送株式会社 輸送事業部 (愛知県)
関東エース物流株式会社 尾島営業所 (群馬県)	三菱ロジスティクス株式会社 販売物流部マシン物流課 (愛知県)
株式会社ヤマガタ 東京営業所 (埼玉県)	中部石油輸送株式会社 (愛知県)
株式会社ケイルート 浦和センター (埼玉県)	伊井運輸株式会社 (三重県)
県南配送株式会社 (埼玉県)	ダイワ運輸株式会社 滋賀物流センター (滋賀県)
関東エース物流株式会社 久喜営業所 (埼玉県)	佐川急便株式会社 八幡営業所 (京都府)
株式会社JKトランス 市川営業所 (千葉県)	株式会社藤急エクスプレス (大阪府)
ミナト流通サービス株式会社 柏営業所 (千葉県)	株式会社つばめ急便 (大阪府)
キューソーティス株式会社 松戸営業所 (千葉県)	三菱ロジスティクス株式会社 関西 営業企画部 マシン物流課 (大阪府)
株式会社石橋梱包運輸 (千葉県)	株式会社ワールドサプライ 大阪営業所 (大阪府)
リコーロジスティクス株式会社 千葉営業所 (千葉県)	扇町運送株式会社 (大阪府)
アルプス運送有限会社 (東京都)	株式会社ヤマサ環境エンジニアリング (兵庫県)
有限会社日本カーゴシステム (東京都)	ダイワ運輸株式会社 神戸営業所 (兵庫県)
株式会社エネックス 安全推進部 (東京都)	佐川急便株式会社 広島営業所 (広島県)
株式会社ニヤクコーポレーション (東京都)	有限会社アール・ティ・エス (高知県)
株式会社ワールドサプライ 有明営業所 (東京都)	ダイワ運輸株式会社 北九州営業所 (福岡県)
株式会社ワールドサプライ 第三有明営業所 (東京都)	西日本ジェットライン株式会社 (福岡県)
品川自動車タクシー株式会社 (東京都)	福岡航空燃料輸送株式会社 福岡営業所 (福岡県)
新星自動車株式会社 (東京都)	株式会社サンエストラテック (福岡県)
東京急行電鉄株式会社 東急ベル (神奈川県)	佐川急便株式会社 東福岡営業所 (福岡県)
佐川急便株式会社 相模原営業所 (神奈川県)	佐川急便株式会社 筑紫野営業所 (福岡県)
中央エース物流株式会社 厚木営業所 (神奈川県)	玄海産業株式会社 (福岡県)
株式会社ユーネットランス 運行部 厚木営業所 (神奈川県)	西部産業センター株式会社 小倉営業所 (福岡県)
小林運輸株式会社 (神奈川県)	三菱ロジスティクス株式会社 九州物流部 (佐賀県)
株式会社アスカ・コーポレーション 厚木支店 (神奈川県)	佐川急便株式会社 平戸営業所 (長崎県)
キューソーティス株式会社 厚木営業所 (神奈川県)	ダイワ運輸株式会社 熊本営業所 (熊本県)
株式会社関根エンタープライズ神奈川 横浜営業所 (神奈川県)	佐川急便株式会社 松橋営業所 (熊本県)
佐川急便株式会社 横浜営業所 (神奈川県)	大分シティタクシー株式会社 (大分県)
株式会社丸運トランスポート東日本 京浜支店 京浜営業所 (神奈川県)	クリスタルシティタクシー株式会社 (大分県)
平沢運輸株式会社 (神奈川県)	中津シティタクシー株式会社 (大分県)
関東エース物流株式会社 川崎営業所 (神奈川県)	佐伯シティタクシー株式会社 (大分県)
ダイワ運輸株式会社 厚木営業所 (神奈川県)	南大分シティタクシー株式会社 (大分県)
ダイワ物流株式会社 本社営業所 (神奈川県)	日田シティタクシー株式会社 (大分県)
佐川急便株式会社 柏崎営業所 (新潟県)	

一般部門	
株式会社福島マツダ (福島県)	株式会社山田商会 (愛知県)
一般社団法人埼玉県環境検査研究協会 (埼玉県)	吉田工機株式会社 (愛知県)
東芝テックソリューションサービス株式会社 東部支社 (東京都)	山陽美業株式会社 倉敷事業所 (岡山県)
日本グッドイヤー株式会社 (東京都)	戸田工業株式会社 大竹事業所 (広島県)
ダイキン工業株式会社 サービス本部 中部サービス部 (愛知県)	有限会社共栄資源管理センター小部 サービスチーム (福岡県)
ダイキン工業株式会社 名古屋ビル (愛知県)	

エコドライブ活動の効果

●燃費向上 ※平成26年度エコドライブ活動コンクール二次審査参加事業者データより

	事業部門	一般部門
二次審査参加事業者の平均燃費向上率	4.2%	6.4%
うち、受賞事業者のみの平均燃費向上率	7.2%	7.4%

●交通事故削減 ※平成26年度エコドライブ活動コンクール二次審査参加事業者データより

二次審査参加事業者の平均交通事故削減率 **17.7%**

●事例：キャノンマーケティングジャパン(株)のエコドライブ活動効果

エコドライブ活動にテレマティクスを導入することで、以下のような効果がみられました。詳細はP13-14で紹介しています。

- ・燃費…24.3%向上。
- ・危険挙動…速度超過・急加速9割減少。急減速7割減少。
- ・事故件数…6割削減。
- ・車両維持管理費…4割削減。



審査結果分析

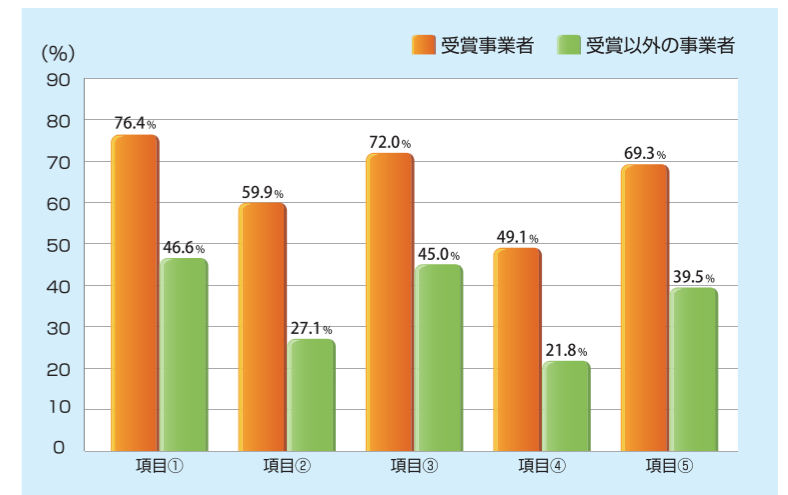
二次審査応募238件の審査結果より、受賞と受賞以外の事業者の平均得点率を比較しました。来年度、参加する際の参考にしてください。

二次審査応募事業者は、当コンクールHPより自社の活動のフィードバックを見ることができます。

事業部門 二次審査参加事業者数:211

【審査項目】

- ① 取組体制の整備 (18点満点)
- ② 教育の実施 (20点満点)
- ③ 燃費管理 (18点満点)
- ④ 活動成果と評価 (25点満点)
- ⑤ 継続実績と方策 (19点満点)

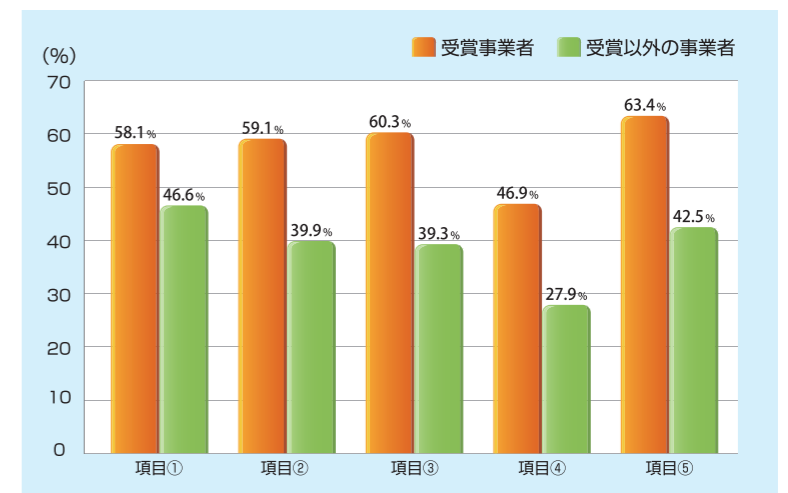


- ・取組体制の整備については、両者とも高い得点率となっており、組織体制を整備していると推測される。
- ・教育の実施については、両者の得点率の差が大きく課題となっている。
- ・活動成果と評価については、両者とも得点率が低く、改善の余地が大きい。

一般部門 二次審査参加事業者数:27

【審査項目】

- ① 取組体制の整備 (20点満点)
- ② 教育の実施 (20点満点)
- ③ 燃費管理 (20点満点)
- ④ 活動成果と評価 (20点満点)
- ⑤ 継続実績と方策 (20点満点)



- ・燃費管理については、両者の得点率の差が大きく課題となっている。
- ・活動成果と評価については、両者ともに得点率が低く、改善の余地が大きい。
- ・継続実績と方策については、両者とも比較的高い得点率となっており、様々な取り組みがされていると推測される。



TB物流サービス株式会社 いなべ営業所

所在地：いなべ市員弁町大泉藤谷2181-59
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：12名
 車両数：8台

エコドライブ活動実績 10年



「現状維持は後退」乗務員の自主的「カイゼン」積み重ね

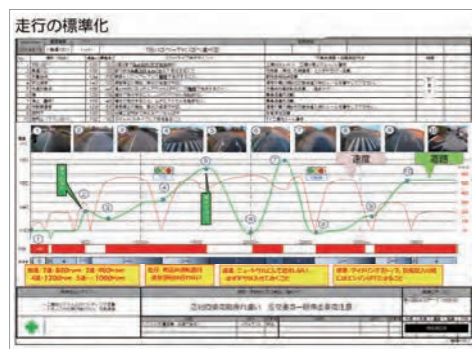
自動車内装及びフィルターの専門メーカー トヨタ紡織株式会社の物流子会社として設立。いなべ営業所は平成16年に開設以来エコドライブに取組み、トヨタ生産方式の基本である「カイゼン」手法を部品輸送に応用。「現状維持は後退」を合言葉に、高低差のある近距離運行という悪条件下であっても、徹底的に考え抜き、改善点を見つけてエコドライブに取り組んでいる。

エコドライブ活動の成果

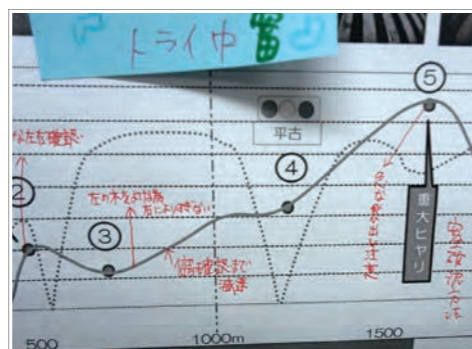
平成17年比
21.1%燃費向上
 (中型車)
 平成20年以降
車両事故件数 0件

理想の運転手法追及と標準化

高低差のある近距離運行の中、徹底的にルート进行分析し、標高の変化に合わせて推奨速度・ギア段数を決める等、ルートに合わせた理想的な運転手法を確立。ルート上の10カ所で、最高速度やアクセルオフのタイミングを記載した要領書を作成し、運転者の習慣による無駄な燃料を削減。現状の運転手法をベストと考えず、常に改善し、バージョンアップしている。



ルート分析表1



ルート分析表2

毎月の添乗指導と外部講習

毎月、管理職による添乗指導を実施し、チェック表に基づいた改善事項を乗務員に伝達。

また、毎年、全乗務員が中部トラック総合研修センターで省エネ走行研修を受講し、昨年度より営業所対抗の社内省エネコンテストを実施。

添乗員	乗務員	指導項目	指導内容	指導結果
山田	佐藤	燃費	アクセルオフのタイミングを指導	改善あり
山田	佐藤	安全	ブレーキの踏み方を指導	改善あり
山田	佐藤	燃費	タイヤの空気圧を確認	改善あり

添乗指導記録

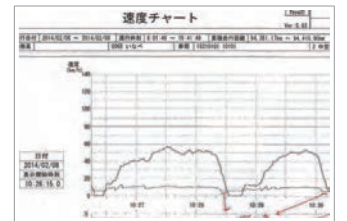


外部講習風景

燃費データ活用

車載燃費計により日々の燃費を収集し、スタッドレスタイヤ装着による燃費低下や、運行形態の変更による一時的な燃費変動を把握。点呼時に、前日に発生した燃費の変動について議論し、燃費改善を推進。

また、管理者がデジタルデータをチェックし、回転数・波状運転・ニュートラル使用方法・アイドリングストップの4項目を重点的に確認。データを基にして、乗務員とコミュニケーションを図る。



デジタルデータ

車両軽量化

近距離運行のため、スペアタイヤは取り外し、車両を軽量化。パンク時には、営業所より救援車を派遣し対応。工具箱内の収納物を整理し、不要物を積まないことを徹底。



スペアタイヤ取り外し

副次的効果の把握

平成20年以降車両事故ゼロ。荷役事故も減少し、平成25年は荷役事故ゼロも達成。車両維持管理費も減少。

項目	目標値	実績値
50・ゴルフバックなどを乗せっぱなしにしない	10	14
60・タイヤ空気圧チェックをこまめに実施	10.2	10.1
70・ハイブリッド車に寄与 ・タイヤエコタイヤに変更	280	280
80・タイヤローテーション 2カ月に1回実施 ・オイル交換毎月実施(オイル高品質)	1.1	1.1

行動目標

マイカー乗車時もエコドライブ

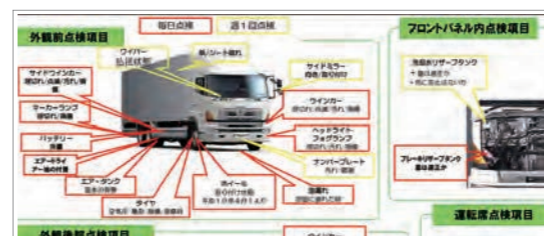
座学によるマイカー教育に加えて、乗務員が各自燃費向上のために行動目標を設定。マイカーの燃費も記録し、変化を確認。

ヒヤリハットマップ作成

乗務員が提出するヒヤリハットやドライブレコーダーのデータをもとに、運行ルート上と工場内のヒヤリハットマップを作成。動物の出没エリアや人・車両の飛び出し等の危険箇所を可視化。



ヒヤリハットマップ



点検整備要領書

点検整備要領書の作成

車体前後・フロントパネル内、運転席・キャビン内の日常点検について、独自の点検整備要領書を作成。点検項目・方法を細部に渡り決定し、車両故障の防止に努める。

走行ルートの清掃

安全確認のためカーブミラー周辺の枝払いを年3回、協力会社と営業所周辺の清掃活動を年1回実施。清掃中に走行ルートを確認することで、路面状況等の把握に繋げている。



清掃風景



キヤノンマーケティングジャパン株式会社

所在地：東京都港区港南2-16-6
 業務内容：流通業(卸売業)
 従業員数：5480名
 車両数：471台

エコドライブ活動実績 5年



テレマティクスを活用したエコドライブ活動

テレマティクスの導入とカーシェアリング制度実施の結果、700台以上あった営業用車両を471台まで削減。エコ・安全・マナーを重視した「やさしい運転」推進のために、燃費・速度・危険挙動・アイドリング等のデータを活用。活動の結果、事故件数は6割減少し、車両の維持管理費も4割削減。社員との対話を重視し、機器にだけ依存しない活動に取り組んでいる。

エコドライブ活動の成果

平成21年比
24.3%燃費向上
 平成20年比
事故件数 62%減

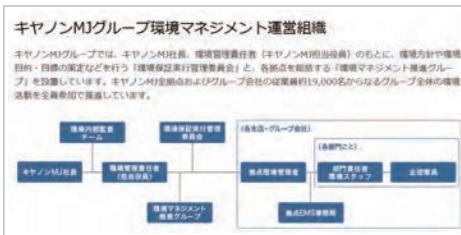
テレマティクスの導入

テレマティクスの導入により、GPSを通じて走行距離・速度・燃費・危険挙動・アイドリング等の走行状況を集計し、システム上で閲覧可能な体制を整備。各種データを用いて「やさしい運転」の判断基準とし、エコドライブの推進に繋げている。

※テレマティクス：自動車等の移動体に通信システムを組み合わせて提供される情報サービス



テレマティクスの仕組み



取組体制

本社と支店の連携

社長をトップに、各支店の管理者がエコドライブを含めた環境活動を推進。顔が見えるコミュニケーションを重視し、本社社員だけではできない細やかなフォローのため、支店の総務や営業責任者が車両使用者へ直接教育の出来る体制を構築。

月報の発行

本社総務が、交通安全やエコドライブに関する月報を毎月発行し、各支店へ配信。事故・違反件数、事故修繕金額を掲載し、社員の注意を喚起。安全運転に関するトピックスをとりあげる中で、エコドライブ10のすすめも紹介。本社からの月報を各支店の現状に合わせてアレンジ・配信する支店もあり。



月報

やさしい運転キャンペーン

春と秋にやさしい運転キャンペーンを展開。標語や重点項目を載せたポスターを作成・配布。期間中は、全国の優良ドライバーによる安全運転の秘訣を紹介。講習会やアイドリングゼロデー、自治体エコドライブイベントへの参加等の選択肢から、支店毎に1つ以上のエコドライブや安全運転の取組みを実施。



キャンペーンポスター

表彰の実施

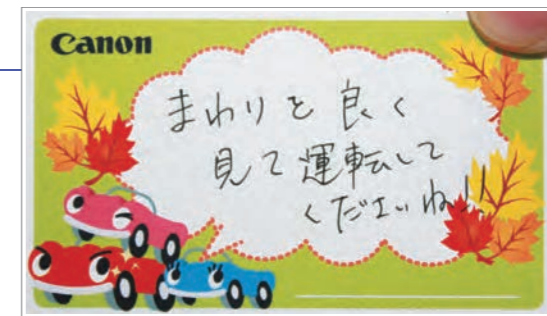
地域ごとに条件が違うため、全国基準での表彰は実施していないが、支店単位で独自の表彰を実施。月間の危険挙動回数やアイドリング時間、燃費等様々な観点から評価し、社員のモチベーション向上に役立っている。



優秀ドライバー表彰

運転メッセージカード

やさしい運転キャンペーン中、職場の同僚による手書きの運転メッセージカードを車内に掲示し、安全とエコを喚起。テレマティクスのデータ活用と同時に、ドライバーが気持ちよくエコドライブや安全運転に取り組める環境を醸成。



手書きのメッセージカード



社用車

ドライバーの意見を反映

カーシェアリングやエコドライブによる成果に基づき、新車導入時に現場社員が要望する車両を積極的に導入。また、ナビの導入で最適なルートが走行可能となり、燃料削減。

副次的効果

エコドライブ活動にテレマティクスを導入することで、以下のような効果がみられました。

- ・燃費……………24.3%向上
- ・速度超過・急加速……………9割減少
- ・急減速……………7割減少
- ・事故件数……………6割減少
- ・車両維持管理費……………4割減少



副次的効果



花王ロジスティクス株式会社 八王子営業所

所在地：東京都八王子市兵衛2-22-1
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：35名
 車両数：17台



エコドライブ活動実績 4年

安全活動とエコドライブの両立

関東圏の小売店3000店舗へ花王の製品を配送。班を3つに分け、エコドライブ推進・配送ルート改善・得意先情報整理等の改善テーマを設定し、小集団活動を実施。様々な安全活動施策とエコドライブにより、1368日の無事故を継続中(平成27年1月現在)。

エコドライブ活動の成果

平成23年度比

10.6%燃費向上
(中型車)

事故件数 0件



ドライバーコンテスト

マイスター制度

全事業所対象のドライバーコンテストを開催。各事業所より代表を選出し、学科や実技を競う。代表者はマイスターとして認定され、営業所内のエコドライブ推進や日常点検等の指導に従事。

オイル劣化の可視化

日常点検の強化策として、オイル量・色の点検を毎日実施。ペーパーでチェックしたオイルをホルダーで保管し、可視化。



オイルの可視化

道交法勉強会

道路交通法の勉強会を実施。道路標識の理解度向上で、違反防止と無駄な走行を削減。



勉強会資料



勉強会風景



実技訓練

体験訓練実施

構内に仮設信号を設置し、イエローストップ(交差点黄色侵入防止)の実技訓練、制動距離の確認をすることで、事故の防止とエコドライブを推進。この他にも、バック走行や死角確認等、様々な訓練を実施。



ミストシャワー

出発前のミストシャワー

夏場、エコドライブに集中する環境づくりと、エアコン使用量削減のため、構内にミストシャワーを設置し、体調管理を推進。



アトラスカーゴサービス株式会社 小牧営業所

所在地：愛知県小牧市小木東2丁目225番地
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：29名
 車両数：16台



エコドライブ活動実績 10年

乗務員の自主的なエコドライブ活動

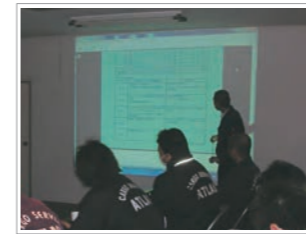
事故撲滅のためにエコドライブ活動を開始し、平成15年より公道上での事故ゼロを継続中。毎月の会議で活動成果を報告し、乗務員からの意見を大切にすることで、エコドライブ取り組みへの環境を醸成。乗務員が省エネ競技会で優勝する等、成果もあがっている。

エコドライブ活動の成果

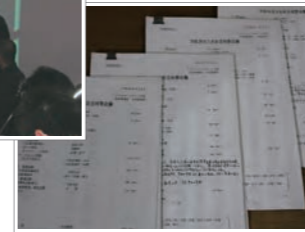
平成17年比

16.2%燃費向上
(中型)

事故件数 0件



会議風景



会議資料

乗務員主導の定期会議の実施

毎月1回、安全・品質・環境・改善提案の4分野について会議を開催。エコドライブの結果発表や、ヒヤリハットの報告を実施し、全従業員が情報を共有。欠席者へは、議事録を参考に説明し、参加率100%を継続。

会議運営マニュアルをもとに、乗務員が持ち回りで司会を担当し、燃費向上・安全運転のポイントをグループ単位で発表。

各種データの活用

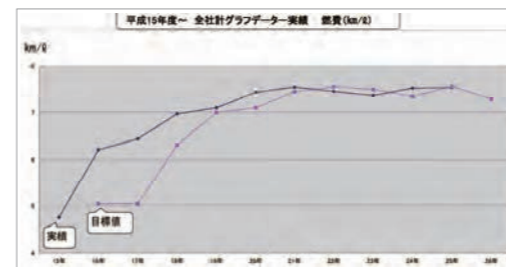
車格別、DPFの装着別にグループ燃費ランキングを毎月作成。デジタコのデータを活用し、危険挙動(急加速・急減速等)やアイドリング時間を個人単位でグラフ化。危険挙動の急増した乗務員に、原因分析のためヒアリングを行う等、コミュニケーションを重視した指導を実施。



燃費結果表

公道上での事故ゼロ継続中

平成15年のエコドライブ活動開始以来、公道上での事故ゼロ記録を継続中。デジタコの各種基準を厳しくし、基準回転数を超えないことを徹底。



燃費結果推移表

車両によっては52%の燃費向上

燃費管理の誤差を無くすため、満タン給油の詳しい方法を統一。エコドライブ活動実施の効果として、特定車両においては、平均燃費が4.25km/L(平成15年)から6.44km/L(平成25年)に52%向上。



株式会社 中田商事

所在地：三重県伊賀市荒木野々浦893-1
 業務内容：運輸業(トラック)
 従業員数：61名
 車両数：45台

エコドライブ活動実績 5年



南海バス株式会社 井高野営業所

所在地：大阪府大阪市東淀川区井高野4丁目3-59
 業務内容：運輸業(バス)
 従業員数：96名
 車両数：52台

エコドライブ活動実績 7年



エコドライブ取組状況を人事考課へ反映

平成21年度からエコドライブ活動を開始。スポット配送の比率が高い運送形態でありながら、良好な燃費を維持。また、他業種からの従業員や女性社員を積極採用し、人事考課にエコドライブ取組状況を反映する等、新しい取組みにチャレンジしている。

エコドライブ活動の成果

平成21年度比

7.2%燃費向上
(中型車)

事故件数 42%減

きめ細やかな教育の実施

大阪市交通局から委託を受け、大阪市交通局所有のバス車両の運行管理を実施。平成19年よりエコドライブを開始。毎月、ドライブレコーダーの点数による各個人の成績一覧表を掲示し、その結果に基づく実技指導・添乗指導を実施。また、大阪府チャレンジコンテスト参加や小学校の社会科見学の受け入れ等、社会貢献活動にも取り組んでいる。

エコドライブ活動の成果

平成19年度比

1.3%燃費向上
(大型車)

事故件数 28%減



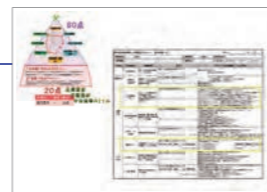
グループミーティング

業務単位のグループミーティング

エコドライブ推進のため、業務内容ごとにグループを作成。月1回のグループミーティングにて、運転実績の確認・反省や翌月の目標を設定。各グループに女性事務員を一人配置することで、議事録の管理や、現場と事務側の情報共有を円滑化。

人事考課にエコドライブを反映

エコドライブへの意識や取組結果を、半年毎の人事考課に反映。自己評価と会社からの評価を併せた結果を乗務員にフィードバックすることで、会社と乗務員のエコドライブの評価基準を共有し、不公平感のない制度としている。



人事考課査定項目

安全運転者番付

無事故・無違反・ノークレームの実績を「安全運転者番付」として評価。横綱は、無事故日数十年以上。さらに、事故修繕費との対費用効果検討より、無事故・無違反の期間に応じた、乗務員表彰手当付与を実施。



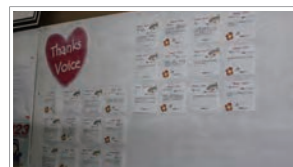
安全運転者番付

事故減少・整備費削減

エコドライブの実施により、事故数42.1%減少、整備費32.2%削減。直近2年分の月間燃費・修繕費・事故歴など、各種データを集約した車両カルテを作成し、年間の削減効果が一目でわかる仕組みとしている。



車両カルテ



掲示板

感謝メッセージの掲示

従業員同士で、感謝の気持ちを記載したメッセージカードを掲示。事務所スタッフドライバーの頑張りを労うことで、活動推進意識を醸成。



教育風景

事故・燃費についてPDCAサイクルの実践

事故防止推進計画に基づき、毎月ドライブレコーダーと添乗指導で、燃費についてのPDCAサイクルを実践。安全運転強化月間(年2回)は、管理者が乗務員に、安全・エコ運転の数値やドライブレコーダーの映像を用いて個別指導を実施。四半期毎に、ドライブレコーダーの平均点が基準以下の乗務員に対して、フォローアップの実技指導を実施。また、入社2、3年目の社員に本社研修所で、フォロー教育を実施。

燃料削減目標量の可視化

営業所の燃料削減目標量を、1日1台あたりの燃料削減量に換算。ペットボトルに削減目標量と同じ量の水を入れ、営業所の入口に掲示し、燃料削減目標量を可視化。



燃料削減目標量掲示

ハイブリッド車専用運転マニュアル作成

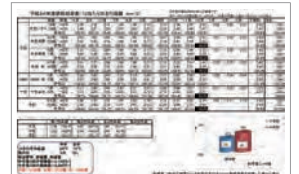
対前年と比較し、燃費効率の向上が見られなかったハイブリッド車両のダイヤを固定し、原因を調査。その結果に基づき、ハイブリッド車専用運転マニュアルを作成し、運転方法について再度教習を実施。



ハイブリッド車

燃費変動管理・分析

給油毎に、給油量と走行距離を管理。メーカー別、車両別に燃費データを集計・分析。燃費変動要因として、平均気温や雨天日数も考慮した分析結果を乗務員に周知。



燃費分析表

地域環境啓発活動

営業所独自のエコドライブステッカーの作成・貼付や、近隣小学校で開催された交通安全教室の参加、社会科見学の受け入れ等、地域の環境啓発活動に協力。



エコドライブステッカー



株式会社 佐藤商店

所在地：群馬県前橋市二之宮町257-4
 業務内容：産業廃棄物の収集運搬・中間処理
 従業員数：22名
 車両数：6台

エコドライブ活動実績 10年



ISOを活用した環境・安全活動を実践

大手通信会社等の依頼主の要請に基づき、ISO14001、ISO27001、OHSASを取得。環境活動・情報セキュリティ・労働安全衛生に関する活動を継続的に実施。エコドライブを具体的な活動のひとつとして、約10年間取り組んでいる。その成果として、平成21年より公道上の無事故を継続。

エコドライブ活動の成果

平成24年度比

6.2%燃費向上
(小型車)

事故件数 0件

発進時の詳細マニュアル作成

早めのシフトアップを、ギア毎に速度・シフト操作・メーターの写真をいれて解説したマニュアルを作成。



発進時マニュアル

項目	0.34	0.56	0.54	0.56	0.65	0.65	0.54	0.52	0.47	0.65	0.61	0.55
実績	0.34	0.56	0.54	0.56	0.65	0.65	0.54	0.52	0.47	0.65	0.61	0.55
計画	0.53	0.66	0.65	0.61	0.53	0.57	0.48	0.42	0.50	0.61	0.57	0.57
実績	0.28	0.27	0.25	0.26	0.23	0.25	0.28	0.23	0.23	0.30	0.25	0.25
計画	0.45	0.29	0.26	0.38	0.28	0.32	0.28	0.34	0.24	0.25	0.25	0.27
実績	1.11	0.87	0.95	0.84	0.86	0.90	0.88	0.76	0.84	0.76	0.82	0.82
計画	0.95	0.84	0.84	0.84	0.84	0.84	0.84	0.84	0.84	0.84	0.84	0.84

CO2排出量記録表

CO₂排出量の記録

毎月、車両ごとの燃費管理と合わせて、1キロあたりに排出されるCO₂(kg/km)も記録。CO₂排出量の削減意識を醸成。

徹底した点検整備

運行前に、日常点検とトラック内外の清掃を毎日実施。また、月1回環境影響項目の点検と、クレーン点検を実施。毎月1日・15日にエアゲージを使った空気圧のチェックを実施するとともに、毎年タイヤ交換、チェーン取付の勉強会を実施。スペアタイヤ交換の手順書も作成。



点検整備



ユニック作業マニュアル

ユニック作業のマニュアル作成

ユニック積込作業の効率化や、作業時の回転数意識等、クレーン操作に関する燃費改善ポイントをまとめ、実践状況を毎月チェック。また、エンジン回転数を低く抑え、低燃費クレーン作業を実現できるエコユニックを導入。



株式会社デンソー 額田テストセンター

所在地：愛知県岡崎市切山町字大ボウ1-2
 業務内容：製造業
 従業員数：35名
 車両数：5台

エコドライブ活動実績 5年



エコドライブ出張の実践

平成21年より、ISO14001活動の一環としてエコドライブ活動を開始。走行前・走行中・点検について独自のエコドライブ実践項目を設定し、出張時のエコドライブを推進。定期的実践度を評価し、エコドライブ実践の環境を醸成。また、出張経路にてエコドライブの燃費向上実験や、マイカーコンテスト開催等、マンネリを防止するため多彩な工夫を実践。

エコドライブ活動の成果

平成21年度比

11.1%燃費向上
(小型車)

事故件数 0件

エコ出張

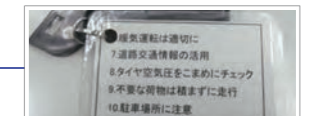
本社への出張時にエコドライブを実践し、使用燃料を抑えるエコ出張を実施。走行時の回転数やエアコンの設定温度等走行中に注意するポイントや、準備・点検を含めた独自の評価基準に基づいて、個人の実践度をグラフ化。定期的なエコドライブ実践度の可視化により、燃費向上は目標の10%を上回る13%を達成。

項目	燃費	CO2
1. 出発前の点検	0.55	0.55
2. 走行中の点検	0.58	0.58
3. 到着後の点検	0.55	0.55
4. エコ出張の実践	0.55	0.55
5. エコ出張の実践	0.55	0.55
6. エコ出張の実践	0.55	0.55
7. エコ出張の実践	0.55	0.55
8. エコ出張の実践	0.55	0.55
9. エコ出張の実践	0.55	0.55
10. エコ出張の実践	0.55	0.55

運転のセルフチェック

社用車の鍵に10のすすめ

従業員の意識向上を図るため、社用車の鍵にエコドライブ10のすすめを貼付。



10のすすめ貼付の鍵

条件別燃費データの収集



社用車

車両重量、タイヤの空気圧の条件ごとに燃費データを収集し、エコドライブの効果を測定。コンパクトカー・セダン・ミニバン等、様々な車種で実施。

マイカー燃費コンテスト

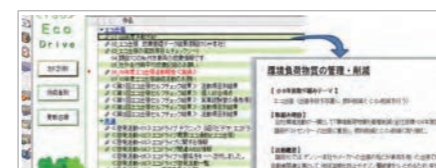
社用車以外で、マイカー燃費コンテストを開催。ハイブリッド車が有利とならないよう、カタログ燃費達成率でコンテストを実施。職場懇談会で中間結果報告を行い、従業員のモチベーションを維持。コンテスト参加者は8割以上となり、参加者の3割がカタログを上回る燃費を達成。



中間結果報告会風景

エコドライブ専用ウェブ

社内のウェブ掲示板に、エコドライブ専用ページを作成。過去の教育内容や成果等、個々で学習できる情報を掲載。



エコドライブ専用ページ



特定非営利活動法人 山形県自動車公益センター

所在地：山形市大字漆山字行段1422番地
 設立年：平成20年
 所属人数：6名



エコドライブ活動実績 6年

県内のエコドライブ推進活動を牽引

講習会や各種イベントを通じて、山形県民に具体的なエコドライブ活動を推進。平成21年度山形環境保全推進賞で審査委員特別表彰を受賞。

エコドライブ講習会の実施

エコドライブの運転技術や、エコドライブ活動の効果的な進め方等、エコドライブに関する講習会を自治体、企業、高校等を対象に開催。平成25年度は合計122回開催し、約6000人が参加。座学の講義だけでなく、実際の運転を通して、エコドライブの効果を実感するプログラムを実施。



講習会風景



開催チラシ

「エコドライブオリエンテーリング」の開催

観光も兼ねて楽しくエコドライブを学ぶ機会として、山形県内を縦断する「エコドライブオリエンテーリング」を、平成19年から毎年1回開催し、好評を獲得。往路はいつもの運転で目的地へ移動し、目的地でエコドライブ講習を受け、復路はエコドライブを実施。平均燃費は、約14.5%改善。平成26年の参加台数は151台、参加人数は378人。



ファインモーターズスクール

所在地：大宮校 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町2-322-3
 指扇校 埼玉県さいたま市西区高木1635
 上尾校 埼玉県上尾市平塚596-5
 設立年：昭和37年
 従業員数：133名



エコドライブ活動実績 6年

自動車教習カリキュラムにエコドライブを導入

日本初・唯一の新規免許取得者向けのエコドライブ教習を実施する自動車学校。全ての学科・技能教習に、エコドライブを組み込んでいる。平成24年度環境保全功労者表彰で環境大臣賞を受賞。

「楽エコ教習」でエコドライブ教習

平成20年から新規免許取得者向けに、エコドライブが自然と身に付く「楽エコ教習」を開始。1万3千人の教習生へエコドライブの教育を実施。教習生と一般ドライバーを比較した結果、約20%の燃費向上効果があることを発表。また、卒業生以外の一般免許取得者でもエコドライブ講習の受講によって、同様の燃費改善効果があることを公表。



楽エコ教習

地域のエコドライブ推進

親子安全フェスティバル・企業向けのエコドライブ講習会の開催や、さいたま市のエコドライブイベントに協力する等、地域のエコドライブ普及推進に努めている。社内の活動としては、エコドライブの知識・技術向上を目的として、チーム対抗燃費コンテストを年2回開催。



エコドライブイベント風景

上位受賞事業者以外の取組事例紹介

(都道府県順)

上位受賞事業者以外の、参考となるような取組事例を紹介します。

燃料削減換算表

丸大トラック株式会社

事業部門
認定賞

エコドライブ支援機器導入前に、「燃料費削減換算表」を作成し、予想削減費用および購入費用の予想回収年数を想定。平成20年にペバストヒーター、平成21年度にデジタコ、平成25年にドライブレコーダー導入。

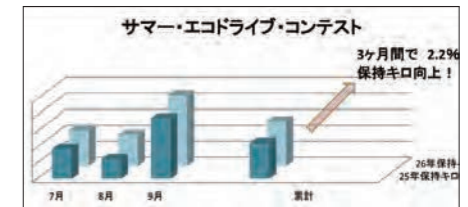
年度	燃費	期間走行距離	燃料	前年同月比
H25年6月	3.591 km/ℓ	55,240 km	15,382.0 ℓ	99.6%
H25年7月	3.545 km/ℓ	53,152 km	14,991.6 ℓ	102.9%
H25年8月	3.537 km/ℓ	51,095 km	14,448.3 ℓ	102.4%
H25年9月	3.496 km/ℓ	50,087 km	13,701.7 ℓ	103.9%

サマーエコドライブコンテスト

飛鳥交通株式会社 本社営業所

事業部門
優良賞

燃費が最も悪化する夏場にエコドライブコンテストを開催し、燃費を対前年で2.2%向上させた。グリーン経営理念に基づき、環境活動を推進。

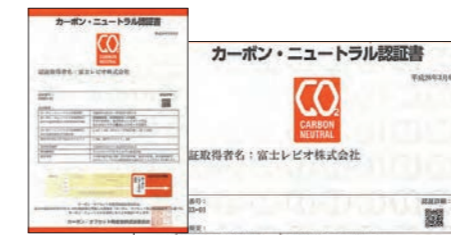


荷主としてのエコドライブ

富士レビオ株式会社

一般部門
優良賞

荷主の立場からエコドライブを推進。発注に際し、東京都貨物輸送評価制度やグリーン経営取得状況を確認。



褒める視点で安全運転

ロジトレ関東株式会社 相模原事業所

事業部門
認定賞

乗務員が「他車の運転に感動した事」を記入。ヒヤリハットではなく、素敵な運転を褒める視点から安全運転に努める。

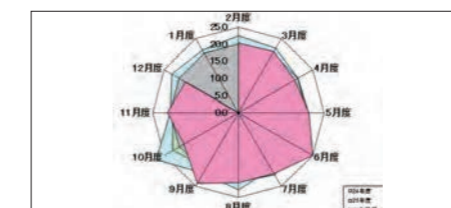


過去の燃費と比較

中央自動車工業株式会社

一般部門
優良賞

過去3年分の燃費を表すグラフを作成し、全事業所に展開。過去の燃費と比較し、燃費の向上に繋げるために、レーダーチャートのグラフを使用。



エコドライブステッカーで意識向上

愛媛トヨタ自動車株式会社

一般部門
優良賞

より燃費のよい安全な運転手法をお客様に提案するため、まずは社員自身がエコドライブ実践を宣言。「お客様や地域の方々の幸せ＝スタッフの幸せ」という気持ちのエコドライブステッカーを作成。

